

☆☆矢野目小学校教育目標☆☆互いを大切に、笑顔で協働する子どもも☆☆自ら学び、深く考えて行動する子ども☆☆心と体を鍛え、命を大切にする子ども

令和6年度矢野目小学校 学校だより

# みんなの広場 2

笑顔があふれ、明日もまた来なくなる学校

2024.10.3 発行 No.68 文責 目黒 満

昨日との寒暖差が10度ほどと連日、秋と夏が行ったり来たりする9月・10月体調を崩しやすい不順さです。学校でも声をかけていますが、朝夕と日中の衣服の調整について、各ご家庭でもお子さんにお話してください。今日の諸感染は1名、全体的にも減少傾向ですが、油断することなく予防策励行と健康管理をお願いします

家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

## 市小学校陸上競技大会6年生がんばりました！ 応援団もカッコイイ！

先週の秋めいた天候から急に、真夏の日差しに包まれた昨日10月2日(水)、第43回福島市小学校体育大会陸上競技大会が誠電社 WINDY スタジアム(信夫ヶ丘陸上競技場)で開催されました。

6年生から選ばれた22人の選手はこれまで1ヶ月以上、各種目の練習に真剣に取り組んで来ました。昨年度同様、残暑の厳しい日も多く、午後や放課後は熱中症指数が上がってしまうため、放課後の選手だけが参加する練習は少なくせざるを得ない状況でした。午前中の体育の時間を使って、選手以外の児童も選手と同じように練習に取り組みました。



10月1日(火)の全校集会では、陸上大会の選手壮行会を実施しました。

5年生の応援団によるキビキビとした応援・エ



朝イチで行われた  
女子4×100R予選



こちらは  
男子4×100R予選



最後の種目  
女子4×100R決勝

熱い闘いで、自己ベストを更新できた児童もたくさんいました。みんなガンバリました。



ールが選手に送られ、選手代表からは、目標達成に向けた決意と御礼の言葉が伝えられました。



そしていよいよ当日。朝から秋晴れ、「爽やかな」というわけにはいかない正に残暑、あるいは夏の猛暑の戻りとも言える猛烈な日差しの中で各競技が繰り広げられました。

その様子の一部ですが、写真でご覧下さい。(私も1日中、投擲競技の役員として、600投を超えるソフトボール投げの落下点の確認やボールの回収、計測作業に従事していましたので、合間合間でしか競技観戦できずあまり写真を撮る余裕はありませんでした・・・)

